

交番速報

他人にキャッシュカードは絶対渡さないで！

詐欺の犯人グループからの電話

最近における詐欺の犯人グループは、電話で警察官や銀行協会の職員等を騙って、

- 「あなたのキャッシュカードが偽造されている。」
- 「セキュリティの高いキャッシュカードに交換が必要です。」
- 「手続きに必要なので暗証番号を教えてください。」

等、あたかも真実なような話しをしてきますが、

「全部、詐欺の犯人グループからの電話です。」

受け取り役の犯人が自宅に訪問

- 「この封筒にキャッシュカードを入れてください。」
- 「封印しますので印鑑を持って来てください。」

等、言葉巧みに騙して、あなたが印鑑を取りに行っている際に、犯人は事前に用意していた偽物入りの封筒と交換します。

また、新手の手口として、あなたを信用させるため、あたかも警察が作成したかのような「警察からのお願い」を持参し、キャッシュカードの提出を求めるケースも発生しています。



警察からのお願い

神奈川県警では、今現在、個人情報を悪用して作られた、偽造クレジットカードの事件が管内で多発しています。

被害に遭われた皆様には2度と同じ様な事件が起きないように、情報が漏れてしまったキャッシュカードの提出を、お願いしております。

全国銀行協会の協力のもと、再発防止に努めて参ります。今回提出して頂いたキャッシュカードは、原因調査の上、当局で責任を持って処分いたします。

氏名 _____

神奈川県警
サイバー犯罪対策課



偽物です。

詐欺の犯行グループが作成したものです。



茅ヶ崎警察署鶴が台交番 0467-82-0110